周防大島中だより

ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ http://www.sea.icn-tv.ne.jp/~sojhp/

周防大島町立周防大島中学校
２０２３年３月１０日
■　第　１２　号　■

第２回　卒業証書授与式を行いました

３月９日（木）に第２回卒業証書授与式が行われました。卒業生４５名がそれぞれの目標に向かって周防大島中学校を巣立っていきました。本来であれば、多くのご来賓をお招きして行う式ですが、感染対策のため、３年生とその保護者、在校生、学校関係者で式を行いました。式は厳粛な雰囲気で進行し、とても良い卒業式となりました。終始落ち着いた態度で式に臨んだ卒業生は、堂々と卒業証書を受け取り、卒業生の合唱では、会場は静かな感動に包まれました。

卒業生の皆さんへ

周防大島町立周防大島中学校
校　長　　豊　島　正　行

『一燈照隅　万燈照国』

この言葉は「人間は一人ひとり必ず得意なこと長所があります。それを一燈といいます。その一燈は小さく狭い隅しか照らすことができないかもしれません。しかし、その小さな一燈を信じて、あきらめず貫いていく、そうすると必ずものとなり、社会においてなくてはならない存在となります。そのことを通じて世のため人のために貢献していく、その誠心誠意の歩みを続けていると一人、また一人と仲間が集まってきます。一人が持つ一燈は小さなものかもしれませんが、多くの仲間が集まれば国をも照らす大きな光となります。」という解釈を私はしています。

天才は十年に一人出るか出ないかといった存在です。皆さんには一人ひとり、必ず得意な事や長所があります。その自分の中の一燈を見つけ、大きくしていくために、これから様々な経験、挑戦をしてください。その経験や挑戦はうまくいき達成感を味わうことも、失敗し挫折感を味わうこともあると思います。でも、その経験や挑戦は、自分だけの一燈を見つけることができ、大きく輝かせ、社会においてなくてはならない存在へと導いてくれます。

≪卒業式式辞より一部抜粋≫

入学説明会を行いました

２月２日（木）、周防大島中学校区６校の現小学６年生を本校に招き、中学校生活の説明会と授業体験（理科・英語）会を開催しました。これは、中学校の様子や雰囲気に早めに慣れてもらうことで、本校への入学に対する不安等を取り除き、希望と期待感をもってもらうことを目的としています。４９名の児童が参加してくれました。中学校入学を楽しみに待つ新入生が、少しでも増えてくれることを願っています。

２年生が千葉県の浦安中学校と交流学習を行いました

２月８日（水）、本校の２年生は、千葉県浦安市立浦安中学校２年生とオンラインで交流を行いました。浦安中学校２年生が「周防大島」と「地域おこし」をテーマに行った発表をもとに、課題を共有したり意見交換を行ったりしました。

また、周防大島町政策企画課の中原藤雄課長様からは、周防大島町の町づくりと課題について両校の生徒に説明がありました。生徒は、都会の大規模学校との交流に、終始笑顔で交流を楽しんでいました。

第２回学校保健委員会がありました

２月１６日（木）、学校医・学校薬剤師の先生３名（山中達彦先生、武中哲郎先生、岩重千砂先生）にご来校いただき、「感染症予防～健康を守る手洗い～」をテーマに、学校保健委員会を開催しました。まず、保健体育委員会から「感染症に関する知識」「生徒の手洗い状況に関するアンケート結果」「手洗い実験結果」「正しい手の洗い方」について発表を行いました。講師の山口県東部ヤクルト販売株式会社　藤田恵美子氏からは、『免疫力アップのために大切なのは「睡眠」。中学生は８～１０時間の睡眠が必要』等のご講話をいただきました。最後に、学校医・学校薬剤師の皆様から様々なアドバイスやご指導をいただくことができ、充実した時間を過ごすことができました。

３年生の音楽で箏（こと）を学習しました

２月１５日（水）、３年生は音楽の授業で、川本幸子先生をお招きし、箏を学習しました。音楽では、中学を卒業するまでに、日本の伝統楽器に触れることになっています。生徒は、初めての箏演奏に意欲的に学習を深めていました。最後に「さくら」を合奏し、学校中に素晴らしい音色が響き渡りました。

岩国人絹町しろへび駅伝大会　男女アベック優勝！

２月１９日（日）、本校の駅伝部は、岩国人絹町しろへび駅伝大会に出場し、男女アベック優勝を果たしました。出場選手は、男子１区から岡廣優汰さん・迫田優斗さん・財部翔さん・久保田敬伍さん・市田暖弥さんが、女子１区から川田颯稀さん・木村彩花さん・緒方深月さん・江本はづきさん・後藤花乃音さんでした。おめでとうございます！